

標題 : 自治労組織内参議院議員（比例代表）の活動報告記事（24.2.9）について
発信番号 : 自治労情報2024第0022号
発信日付 : 2024年2月13日
宛先（団体） :
宛先 : 各県本部委員長様
送信者（団体） : 全日本自治団体労働組合
送信者 : 中央執行委員長 石上 千博

連日のご健闘に敬意を表します。
参議院比例代表選挙選出の自治労組織内議員である「岸まきこ」「鬼木まこと」各参議院議員の活動報告をお送りいたします。
つきましては、県本部・単組等の、機関紙・ニュース等でご活用いただきますようお願いいたします。

1. 記事掲載URL（記事Wordファイルおよび写真データを掲載）
<https://remote2.cybozu.co.jp/cgi-bin/cbgrn/grn.cgi/cabinet/index?hid=8347&sp=0>

2. 記事内容

◆岸まきこ参議院議員「国内外の人権問題についてディスカッションしました」

東京では珍しい降雪日の夜、牧山ひろえ参議院議員（立憲民主党・神奈川県選挙区）のお誘いで、人権をテーマにしたディスカッションに参加しました。仲間の国会議員でお話を伺ったのは、世界各地の人権侵害を調査・公表し人権尊重を実現するための活発な提言を行っている国際人権NGO「ヒューマン・ライツ・ウォッチ」日本代表である土井香苗さんや、子どもの支援を専門として活動し国連「子どもの権利条約」の足掛かりを築いた民間・非営利の国際組織「セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン」の高井明子専務理事など、日本のみならず世界的に活躍されている皆さんです。

土井さんからはイスラエルによるガザ地区における深刻なジェノサイドを止めるために日本が果たすべき役割について示唆をいただくとともに、高井さんからは、能登半島地震で被災した子どもたちへの支援として物資と同時に心理的ケアの重要性を説いていただきました。

残念ながら降りしきる雪の影響で予定より短時間となってしまいましたが、いただいた国内外の課題解決に向け、日本政府に働きかけていきます。

◆鬼木まこと参議院議員「『政治とカネ』の通常国会はじまる」

1月26日に第213回通常国会が召集となりました。会期は6月23日までです。今国会では自民党の派閥パーティー券による裏金疑惑という「政治とカネ」の問題の解明と同時に政治家が襟を正して真摯に政治浄化に取り組まなければなりません。

今国会から所属している行政監視委員会委の野党筆頭理事を務めることになりました。7つの野党会派の意見を聞いて調整した上で野党を代表して与党筆頭と協議する立場です。国会議員2年目の私としては大役です。同委員会の与党側筆頭理事は、衆参合わせて16年目のベテランである片山さつき議員です。早速、理事就任のご挨拶に伺ったところ、「鬼木さんは大組織の書記長経験者だから安心ね」と先制パンチをいただきました。他の議員たちから自治労組織を代表していると認識されていることを改めて自覚しました。

今国会では、子ども・子育て支援法改正案や地方自治法改正案、セキュリティクリアランス法案、技能実習生保護法改正案など重要法案がいくつも提出される予定です。みなさんの生活の安心安全を守るという目線で、自治労の仲間の代表者として、しっかりと議論に取り組んでまいります。